

科目名		リハビリテーション医学演習	
科目責任者	佐 伯 覚	(リハビリテーション医学 教授)	
担当者	松 嶋 康 之	(リハビリテーション医学 准教授)	
担当者	伊 藤 英 明	(リハビリテーション医学 講師)	
開講時期:	2～3年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>心身機能・身体構造ならびに活動や社会参加に対するリハビリテーション技法を学び、更にその意義と問題点を理解し、その技法を演習を通じて修得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) リハビリテーション技法の種類を論じることができる。</li> <li>2) リハビリテーション技法を応用することができる。</li> <li>3) リハビリテーション技法の応用における問題点を論じることができる。</li> <li>4) リハビリテーション技法により得られた結果を解析することができる。</li> <li>5) リハビリテーション技法により得られた結果の意義を論じることができる。</li> </ol>			
● 評価方法	検討会での討論20%・発表40%・レポート40%等で総合評価する。		
● 参考文献	演習の中で必要に応じ紹介する。		